

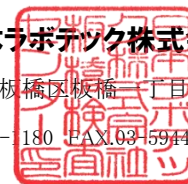
株式会社TOHO 御中

2020年8月21日発行

日本ラボテック株式会社

東京都板橋区板橋二丁目42-2

TEL. 03-5944-1180 FAX.03-5944-1187



試験受付日 2020年8月18日  
 試験体 ヒーター 5品番



試験条件

- 試験環境 : 温度 25±2℃  
: 湿度 60±5%Rh
- 使用機器 : FLIR SYSTEMS社製サーモグラフィ FLIR i5

試験内容

- 石膏ボード表面のサーモグラフィ撮影
  - 試験体熱放射面と石膏ボードを50cmの距離で平行となるように設置する。最大出力で通電し、10分経過後に石膏ボードの表面温度をサーモグラフィにて撮影する。
- 手のひら表面のサーモグラフィ撮影
  - 最大出力で通電し、10分間予備運転を行う。常温の流水を注ぎ続けるトレイに両手を手首まで1分間浸漬させる。これを照射前とする。予備運転後の試験体熱放射面から35cm離れた位置に両手のひらを熱放射面と平行になるよう保持する。その際、発熱面の中心の高さと手のひらの中心が同じ高さになるように加熱する。所定時間において、手のひらの表面温度をサーモグラフィにて撮影する。
  - 所定時間 : 照射前  
: 加熱1分後  
: 加熱3分後  
: 加熱3分後から試験環境下にて1分間放冷後

試験写真



(次ページへ続く)

試験結果

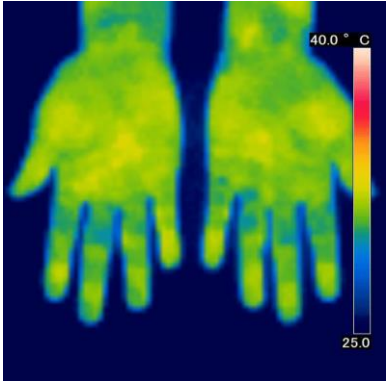
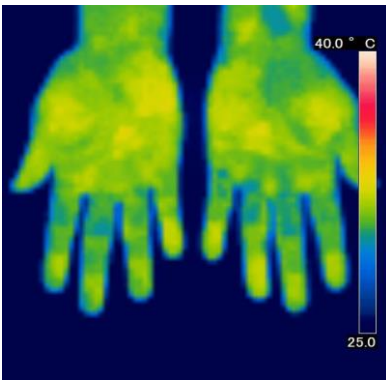
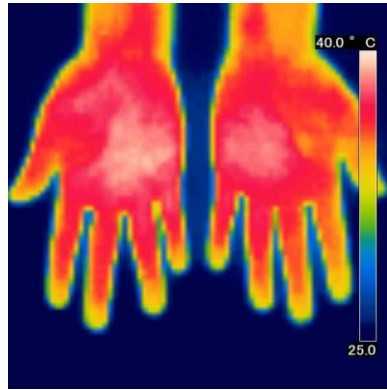
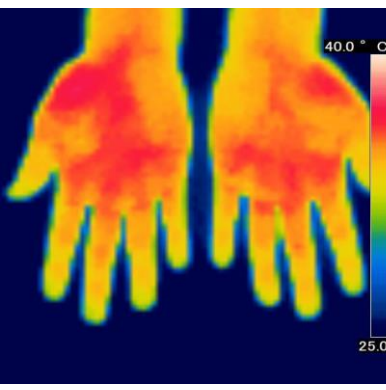
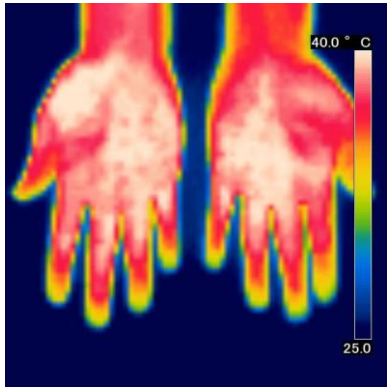
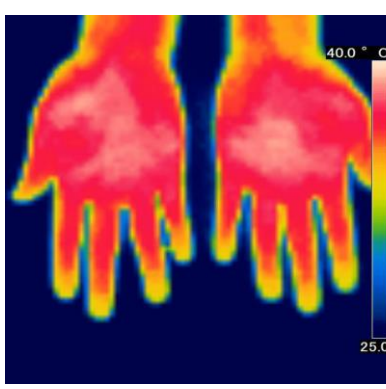
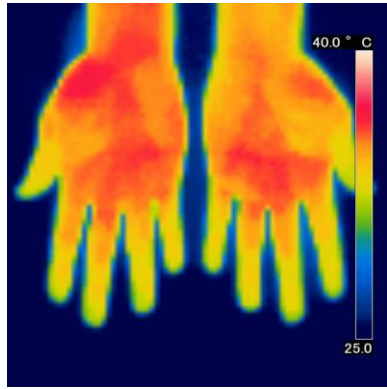
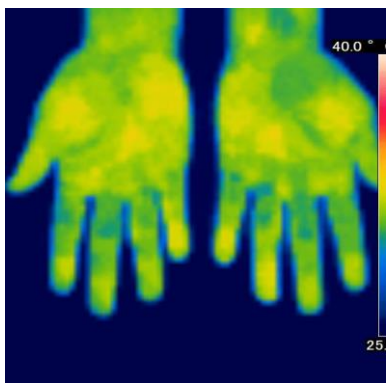
1. 石膏ボード表面のサーモグラフィ撮影

	① RELICIA RLC-BH400(最大400W)	② 比較品 石英管ヒーター(最大800W)
照射部 全体		
照射部 拡大		
	③ RELICIA BH-600 (最大600W)	④ 比較品 ハロゲンヒーター(最大1200W)
照射部 全体		
照射部 拡大		

(次ページへ続く)

試験結果

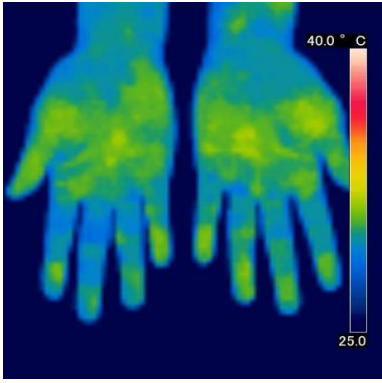
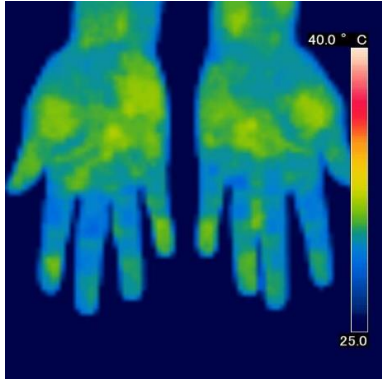
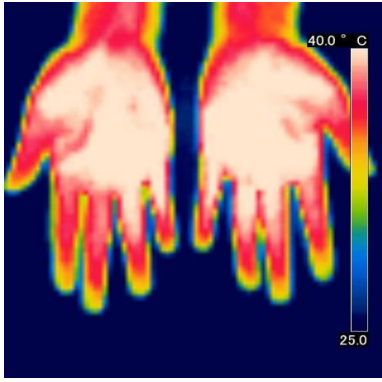
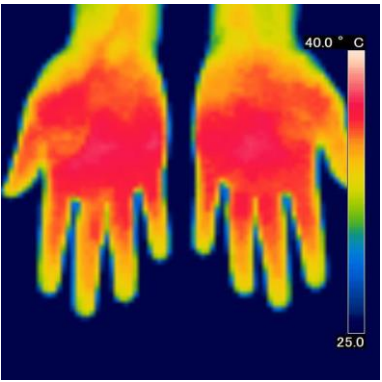
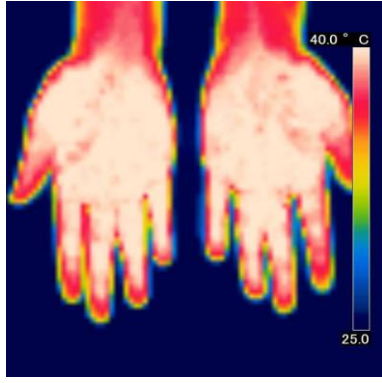
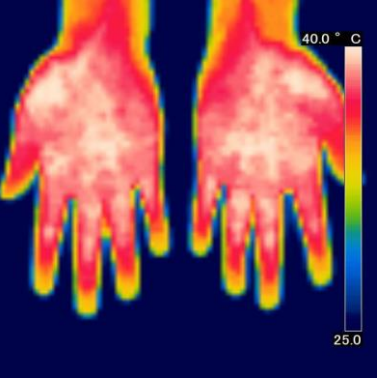
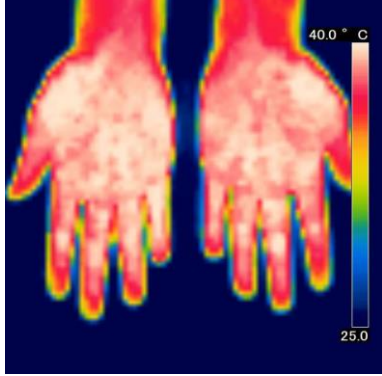
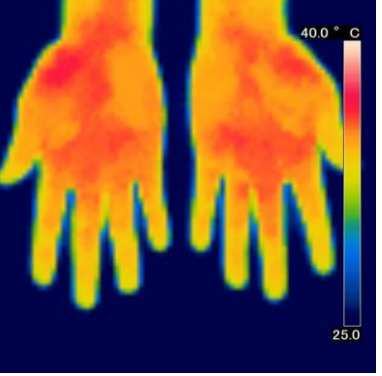
2.手のひら表面のサーモグラフィー撮影

	① RELICIA RLC-BH400(最大400W)	②比較品 石英管ヒーター(最大800W)
照射前		
照射 1分後		
照射 3分後		
照射 3分 + 放冷 1分後		

(次ページへ続く)

試験結果

2.手のひら表面のサーモグラフィー撮影

	③ RELICIA BH-600 (最大600W)	④ 比較品 ハロゲンヒーター(最大1200W)
照射前		
照射 1分後		
照射 3分後		
照射 3分 + 放冷 1分後		

以上